

平成26年度決算に係る

定期監査調書

平成27年3月

公文書館

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	1
	(2) 監査意見	1
	(3) 決算審査意見	1
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	収入証紙取扱額調べ	6
8	収入事務処理状況調べ	6
	(1) 分担金及び負担金	6
	(2) 使用料	6
	(3) 手数料	6
	(4) 財産収入	6
	(5) 諸収入	6
	(6) 現金の取扱状況	6
9	収入未済額調べ	7
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7
11	不納欠損額調べ	7
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7
	(1) 負担金	7
	(2) 補助金	7
	(3) 交付金	7
	(4) 委託料	8
13	工事請負費調べ	9
14	財産に関する調べ	9
	(1) 公有財産	9
	(2) 金券類の受払状況	9
15	財産の貸付及び使用許可調べ	10
	(1) 土地及び建物	10
	(2) 物品	10
16	借受不動産明細調べ	10
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	10
	(1) 職員住宅	10
	(2) 職員駐車場	10
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	10
19	寄附物件の受納状況調べ	10
20	備品の処分状況調べ	10
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	10
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	10
	(2) 物品の照合	10
○	意見、要望等	10

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項
該当なし
- (2) 監査意見
該当なし
- (3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
公文書館	公文書担当	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公文書等の収集、整理及び保存に関すること。 ○ 公文書等の閲覧、展示その他の利用に関すること。 ○ 公文書等に関する調査研究に関すること。 ○ 県の施策その他の県政に関する情報の提供に関すること。
	県史編さん室	○ 県史編さんに関すること。

4 職員の定員、現員調べ

(平成27年2月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	27.2.1 現在	26.4.1 現在	27.2.1 現在	26.4.1 現在	27.2.1 現在	26.4.1 現在	27.2.1 現在	26.4.1 現在	
定員	11	11					11	11	
現員	(1)	(1)	()	()	()	()	()	()	休職中1
過不足(△)	1	0	0	0	0	0	1	0	
臨時職員							0	0	
非常勤職員	10	11					10	11	特別職4、一般職6

5 役付職員の調べ

(平成27年2月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
公文書館長	杉本 朗	0	10	
参事	廣東 宣明	1	10	公文書担当 出納員
県史編さん室長	岡村 吉彦	2	10	通算7年
総括専門員	伊藤 康	7	10	通算20年
課長補佐	西村 芳将	0	1	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>親しまれる公文書館 推進事業</p> <p>決算（見込）額 1,100千円 （財源内訳） 一般財源 1,100千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 公文書等の持つ情報に触れる機会を提供することで、公文書館や歴史資料に対する県民の理解の促進を図る。</p> <p>（イ）事業の実施状況 ・ 企画展「アーカイブズの世界-紙資料を修復する-」（6月17日～7月16日） ・ 企画展「初公開!! 公文書館の収蔵品」（2月20日～3月23日）（予定） ・ 常設展「鳥取県ができるまで」</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・ 企画展「アーカイブズの世界-紙資料を修復する-」の会期中に、資料修復ワークショップを開催した。 ・ とっとり県民の日に合わせて県立図書館を会場に「鳥取県ができるまで」を開催した。</p> <p>ウ 成果 県内の図書館や博物館の職員を対象にした資料修復ワークショップは、初めての試みであったが、日常業務に生かされると好評であった。また、マスコミの取材（4社）もあり、広報効果も高かった。</p> <p>エ 課題 ・ より魅力ある企画と効果的な広報手段を検討する必要がある。</p>
<p>歴史資料保存事業</p> <p>決算（見込）額 4,890千円 （財源内訳） 一般財源 4,879千円 その他 11千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 公文書館が所蔵する貴重な歴史資料を後世に伝えるために、資料的価値、劣化の度合い、利用度を勘案して、修復及び電子化・複製化を行う。また、書庫の温湿度等を管理し、保存資料を適切に管理する。</p> <p>（イ）事業の実施状況 ・ 簿冊（2冊）をリーフキャスト等で修復した。 ・ 県政広報関係ネガフィルム（3,396コマ）を電子化するとともに紙焼きを行った。 ・ 写真アルバムの修復と写真の電子化を行った。 ・ 類縁機関から撮影によって収集した資料を複製本（118冊）にした。 ・ 修復・電子化に必要な資料の整理・抽出及び修復終了資料の整理・目録化を実施すると共に、破損のある紙資料を職員で修復した。 ・ 劣化防止のための保存箱（11箱）を作製した。 ・ 地下書庫への害虫の侵入を防ぐための処置を行った。</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・ 簿冊の修復にリーフキャスト（すき嵌め）の技法を取り入れた。 ・ 早めの発注を心掛けた。</p> <p>ウ 成果 ・ 早めの発注を心がけたことで、例年に比べて効率良く資料の修復や電子化が行えた。</p> <p>エ 課題 ・ 電子化の終了した資料の整理と目録化を急ぐ必要がある。 ・ 地下書庫の資料整理をより一層進める必要がある。</p>

事業名	概	要																																																																																					
公文書収集利用促進費 決算（見込）額 8,092千円 （財源内訳） 一般財源 8,039千円 その他 53千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 鳥取県公文書等の管理に関する条例に定める手続に則り、知事部局をはじめとした実施機関の歴史的公文書等を引き継ぎ、保存し、利用請求に応じる。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>①簿冊（公文書綴）の引継ぎ状況 平成25年度末で保存期間が満了した公文書について、鳥取県立公文書館歴史公文書等選別方針に照らして評価選別、引継ぎを行い、排架した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施機関</th> <th>対象※1</th> <th>実績※2</th> <th>実施機関</th> <th>対象※1</th> <th>実績※2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知事 本庁</td> <td>7,303</td> <td>303</td> <td>教育 本庁</td> <td>1,712</td> <td>選別中</td> </tr> <tr> <td>部局 地方機関</td> <td>18,620</td> <td>75</td> <td>委員会 県立学校</td> <td>5,141</td> <td>選別中</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>25,923</td> <td>378</td> <td>小計</td> <td>6,853</td> <td></td> </tr> <tr> <td>病院局 中央病院</td> <td>136</td> <td>0</td> <td>収用委員会</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>警察本部</td> <td>3,076</td> <td>0</td> <td>土地開発公社</td> <td>65</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>選挙管理委員会</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>海区漁業調整委員会</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>監査委員</td> <td>86</td> <td>27</td> <td>環境大学</td> <td>17</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>36,173</td> <td>407</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 平成25年度末までに保存期間が満了した簿冊の件数 ※2 平成26年度中（H27.1末まで）に引き継いだ簿冊の件数</p> <p>②行政資料の収集・管理 実施機関等が発行又は取得した行政資料を収集し、行政資料検索システムに登録・管理の上、利用に供した。 （平成26年度は、629件収集。累計所蔵数は 59,049冊（統計資料含む））</p> <p>③利用提供（レファレンス） 県民等の利用請求に応じて特定歴史公文書等の利用提供を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">請求者数</th> <th rowspan="2">請求件数</th> <th colspan="3">利用決定区分件数</th> <th rowspan="2">不服申立件数</th> </tr> <tr> <th>全部利用</th> <th>部分利用</th> <th>利用制限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>引継公文書</td> <td>37人</td> <td>194件</td> <td>187</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄贈寄託資料</td> <td>60人</td> <td>478件</td> <td>477</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>97人</td> <td>672件</td> <td>664</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記のほか県職員の利用が257人（569件）あり。</p> <p>行政資料等について閲覧等のサービスを行った。 ・請求者数：76人 ・請求件数：228件 ・県職員の利用：8人（19件）</p>	実施機関	対象※1	実績※2	実施機関	対象※1	実績※2	知事 本庁	7,303	303	教育 本庁	1,712	選別中	部局 地方機関	18,620	75	委員会 県立学校	5,141	選別中	小計	25,923	378	小計	6,853		病院局 中央病院	136	0	収用委員会	1	0	警察本部	3,076	0	土地開発公社	65	2	選挙管理委員会	12	0	海区漁業調整委員会	4	0	監査委員	86	27	環境大学	17	0				合計	36,173	407	区分	請求者数	請求件数	利用決定区分件数			不服申立件数	全部利用	部分利用	利用制限	引継公文書	37人	194件	187	7	0	0	寄贈寄託資料	60人	478件	477	1	0	0	合計	97人	672件	664	8	0	0	
実施機関	対象※1	実績※2	実施機関	対象※1	実績※2																																																																																		
知事 本庁	7,303	303	教育 本庁	1,712	選別中																																																																																		
部局 地方機関	18,620	75	委員会 県立学校	5,141	選別中																																																																																		
小計	25,923	378	小計	6,853																																																																																			
病院局 中央病院	136	0	収用委員会	1	0																																																																																		
警察本部	3,076	0	土地開発公社	65	2																																																																																		
選挙管理委員会	12	0	海区漁業調整委員会	4	0																																																																																		
監査委員	86	27	環境大学	17	0																																																																																		
			合計	36,173	407																																																																																		
区分	請求者数	請求件数	利用決定区分件数			不服申立件数																																																																																	
			全部利用	部分利用	利用制限																																																																																		
引継公文書	37人	194件	187	7	0	0																																																																																	
寄贈寄託資料	60人	478件	477	1	0	0																																																																																	
合計	97人	672件	664	8	0	0																																																																																	

④県市町村公文書等管理連絡協議会開催

市町の文書管理担当と、公文書等の管理と保存・利用に関する情報交換を行った。

- ・期 日 平成 26 年 10 月 30 日
- ・会 場 公文書館 2 階会議室
- ・参加者 7 市町 8 名、当館職員
- ・内 容 公文書館職員により、過去に行った市町村支援事業等をもとに市町村の文書管理についての説明及び鳥取県の選別作業の実務について報告。その後各市町の公文書管理の現状と課題について意見交換。希望者の館内見学。

⑤文書管理主任研修会（政策法務課主催研修会に講師派遣）

- ・期 日 平成 26 年 8 月 26 日（中部）、同月 28 日（西部）、9 月 3 日（東部）
- ・参加者 実施機関の文書管理主任等対象 計 213 名
- ・内 容 文書事務に関する注意事項、歴史資料の選別方針等公文書等管理条例及びその関連規程に沿った適切な文書事務のための説明。

⑥公文書管理条例に基づく公文書の作成・保存・引継ぎに関する研修会

（政策法務課と共催）

- ・期 日 平成 26 年 10 月 10 日（東部）、15 日（西部）、17 日（中部）
- ・参加者 実施機関の採用後概ね 3 年程度の職員対象 計 50 名
- ・内 容 公文書等管理条例及びその関連規程に沿った文書・簿冊の取扱いについて基礎的知識を学習。東部参加者のうち希望者の館内見学。

イ 平成 26 年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

遠隔地にある機関の引継ぎ作業において、選別する簿冊を確実なものとするため、選別予定の簿冊の内容を事前に確認した。

ウ 成 果

選別予定の簿冊を事前に確認することにより、直接遠隔地の機関の職員とやりとりする機会が増えたことから、文書事務に関する説明をすることができ、選別基準等に関する理解が深まった。

エ 課 題

保存期間満了後の措置を適切に実施してもらうため、歴史公文書の評価選別基準について実施機関の職員に理解してもらう必要がある。

また、廃棄予定簿冊の公表から廃棄協議、引継ぎ・廃棄までの文書のライフサイクルに基づく手続の遵守のための研修の強化が必要である。

事業名	概要
<p>新鳥取県史編さん事業</p> <p>決算（見込）額 35,708千円 （財源内訳） 一般財源 33,660千円</p> <p>その他 2,048千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 旧『鳥取県史』刊行後に新たな発見や研究の進展のあった事項や、旧県史で十分に取上げていない事項を調査・研究し、貴重な歴史・民俗資料を県民共有の財産として後世に伝えるとともに、その成果を「資料編」「ブックレット」を通じて提供することで、郷土に対する県民の理解と愛着を深める。 *平成31年度までに「資料編」20巻、「ブックレット」27冊を刊行予定</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>①県史編さん委員会、専門部会の開催 ・編さん委員会（8名、うち外部委員6名）…編さん方針、編さん計画の審議（2回） ・専門部会（34名、うち外部委員25名）…時代・分野ごとの編さん内容の審議（各2回）</p> <p>②「資料編」の刊行に向けた資料調査・原稿執筆委託等 「資料編」刊行に必要なデータを収集するために、部会ごとに資料調査等を実施した。考古・民俗については、資料解説も記載するため、委員や専門家へ原稿執筆を依頼した。 ・考古部会 県内主要古墳の測量調査、原稿執筆委託等 ・古代中世部会 県内外の中世史料調査、校訂等 ・近世部会 県東部・西部の主要史料の調査、校訂等 ・近代部会 県内町村役場資料の調査、校訂等 ・現代部会 県内町村役場資料の調査、校訂等 ・民俗部会 県内各地の民俗調査・民具調査、原稿執筆委託等</p> <p>③「ブックレット」の刊行・頒布 調査研究の成果を県民にわかりやすく提供するためブックレットを刊行した。 ・刊行3巻 「第15巻 鳥取県への学童集団疎開」 「第16巻 学び続ける教師を求めて」（3月刊行予定） 「第17巻 鳥取の村に生きる」（3月刊行予定） ・頒布 公文書館、県庁県民課、各総合事務所、今井書店、定有堂書店、文化の友（ブックヤード）、鳥取県立博物館、鳥取市歴史博物館</p> <p>④新鳥取県史巡回講座の開催 調査研究の成果を県民にわかりやすく提供するため県内各地で講座を開催した。 ・テーマ「鳥取県の妖怪」 平成26年12月13日（土）鳥取ガスショールーム「サルーテ」 ・テーマ「武家の女性・村の女性」 平成27年3月15日（日）鳥取県立博物館（実施予定）</p> <p>⑤県史編さんボランティア事業の実施 県民参画による編さん事業を進めるため、県史編さん協力員（ボランティア）による古文書解読・民具計測の事業を行った。 「古文書解読」：江戸時代の古文書を解読 「民具調査」：北栄町歴史民俗資料館の収蔵民具の計測・撮影</p> <p>⑥県史だより」の発行 資料調査や研究活動に関する様々なトピックを紹介するため、概ね毎月発行し、ホームページ及び県内各図書館で閲覧できるようにした。計12回発行。</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 「資料編」の編さんを優先するため、「ブックレット」の刊行計画の見直しを行うなど、業務内容の精査を行った。</p> <p>ウ 成果 ブックレット3冊の刊行を通じて、事業の成果を県民に還元することができた。また民間の研究団体と連携して巡回講座を開催し、県民からも好評であった。</p>

7 収入証紙取扱額調べ 該当なし

8 収入事務処理状況調べ
 (1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入

(平成26年12月31日現在)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
物品売払 収入	物品売払 収入	刊行物売払 収入	241	1,123,730	1,123,730	0	0	鳥取県物品事務取扱 規則 県刊行物作成要領	
		インターネット 公有財産売却	9	4,220	4,220	0	0	鳥取県会計規則 鳥取県物品事務取扱 規則	
	計(節)		250	1,127,950	1,127,950	0	0		
目計			250	1,127,950	1,127,950	0	0		
合計			250	1,127,950	1,127,950	0	0		

(5) 諸収入

(平成26年12月31日現在)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	情報提供 複写料金	110	15,280	15,280	0	0		
		複写物及び 刊行物送料	96	27,931	26,635	0	0		
目計			206	43,211	41,915	0	0		
合計			206	43,211	41,915	0	0		

(6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(平成26年12月31日現在)

収入科目(節)	収入済額	備考
物品売払収入	236,330	刊行物売払収入
雑入	16,608	コピー代、送料
合計	252,938 (260)件	

イ つり銭の状況

(平成26年12月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	30,000
--------	---	----------	--------

9 収入未済額調べ 該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

11 不能欠損額調べ 該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1)負担金

(平成26年12月31日現在)

(単位:円)

予算科目(目)	予算額 令達額	負担金 の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の 根拠法令名等 (規約、要綱等 を含む。)	備考
公文書館費								
新規以外のもの						40,000		
目計						40,000		
合計								

(2)補助金 該当なし

(3)交付金 該当なし

(4)委託料

(平成26年12月31日現在)(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証 金納付等 年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定 価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
					()	~	()					
					()							
会計管理費	単県				()	~	()					
予定価格 が20万円 未満のもの					()							18,900
目 計					()							18,900
公文書館費	単県	県史 ブックレット 執筆委託料	個人 (有識者)	250,000	(26.4.16) 250,000	26.4.16 ~ 26.9.30	26.4.16 (免除)	26.9.30	精	26.11.04	250,000	
					()		随	26.10.23				
公文書館費	単県	県史 ブックレット 執筆委託料	個人 (有識者)	250,000	(26.4.30) 250,000	26.4.30 ~ 26.9.30	26.4.30 (免除)	26.9.30	精	26.11.11	250,000	
					()		随	26.10.22				
公文書館費	単県	白黒 ネガフィルムの 電子化業務	(有) 高橋 カメラ店	259,200	(26.7.30) 258,120	26.7.30~ 26.10.24	26.7.15 (免除)	26.9.16	精	26.09.29	258,120	
					()		随	26.9.16				
公文書館費	単県	複製資料の 製本業務	有限会社 大学 製本所	432,000	(26.8.28) 408,419	26.8.28~ 26.12.19	26.8.26 (免除)	26.11.28	精	26.12.03	408,419	
					()		随	26.11.28				
公文書館費	単県	週休日展示 コーナー管理 業務	富士総合 警備保障 (株)	453,600	(26.10.29) 453,600	26.10.29 ~ 27.3.31	26.10.24 (免除)	26.11.9 26.11.16 26.11.22 26.11.29	精	26.12.08	77,760	
					()		随	26.12.2				
公文書館費	単県	公文書綴りの 修復委託業務	ハタ スタジオ	918,000	(26.10.16) 691,200	26.10.16 ~ 27.2.13	26.10.15 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	225,000	(26.9.11) 225,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	250,000	(26.9.11) 250,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	295,000	(26.9.11) 295,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	300,000	(26.9.11) 300,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	300,000	(26.9.11) 300,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	325,000	(26.9.11) 325,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	390,000	(26.9.11) 390,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
公文書館費	単県	新鳥取県史 民俗編に係る 原稿執筆業務	個人 (有識者)	465,000	(26.9.11) 465,000	26.9.11 ~ 26.3.27	26.9.11 (免除)					
					()		随					
予定価格 が20万円 未満のもの					()							193,904
目 計					()							1,438,203
合 計					()							1,457,103

13 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

該当なし

イ 建物

(平成26年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	公文書館	鳥取市尚徳町101	1,727.84	403,518,220	増加	H				H	1,727.84	403,518,220	
					減少	H				H			
計			1,727.84	403,518,220			0	0			1,727.84	403,518,220	
普通財産					増加	H				H	0.00	0	
					減少	H				H			
					増加	H				H	0.00	0	
					減少	H				H			
計			0.00	0			0	0		0.00	0		
合計			1,727.84	403,518,220			0	0			1,727.84	403,518,220	

ウ 山林

該当なし

エ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)

該当なし

オ 物権

該当なし

カ 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

該当なし

キ 有価証券

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 24,750	円 37,900	円 39,060	円 23,590	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	24,750	37,900	39,060	23,590	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成26年12月31日現在)

品 名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得 価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備考
							売払 棄却 の別	売払方法 ・ 棄却理由	処分 年月日	売払額 ・処分 費用	
バインドU (製本機)	1	H7.3.20	年 5	円 115,102	H26.9.9	経年劣化	棄却	経年劣化	H26.9.9	円 0	
『大漢和辞典』	15	H18.4.28	5	214,200	H26.9.10	2セット 保有 していた ため。	譲渡	随意契約	H26.9.12	0	鳥取環 境大学
『古事類苑』	8	H18.7.29	5	129,150	H26.10.7	2セット 保有 していた ため。	譲渡	随意契約	H26.10.14	0	琴浦町 図書館
合 計	24			458,452						0	

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった 物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
平成26年11月22日 ～ 平成27年1月20日	・ 有 ○ 無		

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
特になし(2) 監査委員事務局に対する要望等
特になし